

## 心房細動に対するカテーテルアブレーションの治療を受けた患者さんへ 【治療データの調査研究への使用のお願い】

筑波記念病院循環器内科では「心房細動における電氣的カルディオバージョンによる洞調律化時の一過性心房機能不全の調査」という臨床研究を行っております。心房細動は発作性、持続性にかかわらず左心耳血栓の形成により全身の血栓塞栓症のリスクが高いことが知られています。心房細動から洞調律に復帰するときに一過性心房機能不全が起こり血栓形成が生じることが指摘されています。この研究は、心房細動の洞調律化時の心房機能不全を起こす因子を調べることを主な目的としています。そのため、心房細動に対するカテーテルアブレーションの治療を受けた患者さんのカルテ等の治療データを使用させていただきます。

以下の内容を確認してください。

○この調査研究は筑波記念病院倫理委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。

研究期間

平成31年2月5日 ～ 未定

対象調査期間

平成27年4月1日 ～ 未定

- 今回の調査研究の対象はこれまでに心房細動に対するカテーテルアブレーションの治療を受けた患者さんのカルテ、レントゲン写真、心エコーなどです。
- 今回の研究で新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。
- 使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。
- 調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。
- 調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は筑波記念病院に帰属し、あなたには帰属しません。
- （この調査研究は、筑波記念病院循環器内科の研究費で行っており、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。）

もし、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、いつでも構いませんので、お手数ですが下記の問い合わせ先まで連絡ください。

また、同意の有無が今後の治療などに影響することはありません。

### 【問い合わせ先】

筑波記念病院 循環器内科 職名：医師

研究責任者：井藤 葉子、井川 昌幸

T E L : 029-864-1212(代) F A X : 029-864-8135